

海外研修だより

～日本の閉塞感から脱する何かを感じるために～

ハワイ視察

2017年11月4日(土)～11月8日(水)

1日目:成田空港発～ホノルル着 ホノルル観光

2日目:ホノルル 自由行動(オプションツアー等)

3日目:ハワイ医療事情視察

- トリプラー陸軍病院
- ウォルグリーン薬局

4日目:ホノルル発

5日目:成田空港着

視察内容

□ トリプラー陸軍病院



昨年好評だった為、同様に環太平洋地域における米軍連邦政府医療機関唯一の第三次救急医療センターであるトリプラー陸軍病院を視察しました。

ブライアン・ホワイト氏(薬局統括責任者)より病院内の薬局について概要を教えてもらい、入院患者用薬局・ICU患者用薬局・外来患者用薬局・ファミリーメディスン用薬局と院内に点在するサテライト薬局を訪れ、調剤の様子を見学しました。



「服薬指導は30秒のこともあるし10分以上かかることもある。しかし、時間ではなく患者様に理解してもらう説明を目標としている」とのこと。

外来メインの薬局では、1日に2000人の外来患者に対応する為、オートメーション化が進んでおり、日本とは違い、(日本では一包化や薬袋に式線を引いたりしておりますが)、調剤の流れとしては処方箋を読み取るロボットが調剤し自動でボトルに錠剤が入ります。



薬は非常にカラフルで、粒が大きいのが特徴。

□ ウォルグリーン薬局



全米に8000店舗中16店舗だけであるフラッグシップと呼ばれる食品売り場併設の店舗を視察しました。

服薬指導をするだけでなく、患者様へのGEの認知度を高めることで、ハワイでも先発を希望する方が多かったが、最近になってGEの認知度が高くなってきているとのこと。また、アメリカでは薬剤師がインフルエンザの予防接種注射を打つことができるので予防接種用の部屋が設けてあります。



寄付金サフリ
会社独自に指定されたサフリを購入するとその金額全てを恵まれない方に寄付するという慈善活動もしている。



天候にも恵まれ
ハワイを満喫☆



参加者からの感想（一部抜粋）

- ・勉強会の他に海外研修のような体験で何かを得る機会があるのはとても有り難い。
- ・なかなか入ることが出来ない軍人病院内の見学が出来たことがとても勉強になりアメリカの薬剤師の働き方と日本の薬剤師との違いを直に感じる事が出来ました。
- ・普段なかなか交流を持ってない全国から集まった方々とお話しできましたことは大変貴重な経験でした
- ・アメリカの医療制度の一端を学び日本との違いを感じる事で日常業務を振り返るきっかけとなりました。
- ・ハワイでも日本でも、患者からの一番の要求は待ち時間短縮で、薬剤師としての行動や規制に違いはあれど、共通の悩みがあるのは面白いところでした。
- ・ハワイの海、空気、景色、雰囲気にとっても癒されました！！